

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の内容に関する照会には検査班（内線2171、2174）。
3. その他本電の取扱い等に関する照会には調整班（内線3169）に連絡ありたい。

電信写

08-028

大 政事外外儀官
大務務 貴房
次次
臣秘書官審審長長

総経國外全總 博代表
大大ア 審審
使使大研審審

総口対文図原信オ

察人團在儀警史

参報察内外

参一

参政保対旅外

参地中東
参地東西

参一保地

参一

参西ソ洋
参西東

参一二アア
参一二

次総経途博
審経途国
経エ国
安ホ

審海 審洋

審国開無
参調国有理

審条協規

審政経人
参軍社

科原

参審調
企安

総 番 号 R115952

主 管

月 7日

韓 国 発

亞 北

平成 3年 6月 7日

本 省 着

外 務 大 臣 殿

柳 大 使

在韓ひ爆者問題

秘密指定解除

公文書監理室

第2255号 秘 大至急

(以下FAX送信 SO5973-02)

秘密指定解除

公文書監理室



7日、韓国原爆被爆者協会辛泳淡（シン・ヨンス）会長が小野、大江に対し述べたところ以下の通り。

1. 明日（8日）より、1週間から10日間の予定で訪日する。まず、広島、その後場合によっては長崎を訪問し、その後に東京に戻る予定であり、外務省訪問は10日以降になると思うが、斎藤ア北長にお目にかかりたく、東京到着後ア北を通じてアポイントをとりたいと考えている。日本側関係者とお会いする際には、これまで数回にわたり希望を表明してきたことではあるが、昨年の大塚恩大統領訪日の際に決定された40億円の支援金につき、できれば一度に頂きたいという話を今一度する予定である。また、本年度分として日本から頂くことが既に決まっている17億円についても、既に6月になっているのに何の音沙汰もないので、どういうタイミングで貰えるかについてもお聞きしたいと思っている。

2. 自分（辛）は来年は会長職から引退するつもりであり、その後も顧問か何かの形で被爆者協会とはかかわっていきたいと思っているが、今年の「韓国人原爆犠牲者追悼式」は自分の会長としての最後の追悼式になるので成功望に行いたいと強く希望している。

3. 追悼式には、昨年は、金泳三民自党代表最高委員、金大中平民政総裁（当時）、金正秀保険社会部長官等の要人が出席したが、今年はそれ以上の盛会にしたいと考えており、大使館からも柳大使に是非ご出席頂きたいと考えている。また、日本からも、自民党から竹下登日韓議員連会長、原文兵衛参議院議員等、社会党からは土井たか子委員長等大物の出席を得たいと希望しており、今回の訪日時に上記要人の出席の可能性の感触を聞いて来るつもりである。

4. 自分（辛）は、追悼式において例年のように日本政府を非難することに終始するのはもう止めにしたいと考えており、より建設的な日韓関係をめざす時期が来ていると考えている。過去の問題をきっちりと清算するた

秘密指定解除

公文書監理室

秘

S005973-2

めにも、支援金の少なくとも初年度分の17億円を、例えば、8月の追悼式の際頂くというのも一案であると考えている。

(丁)